

令和7年度苫小牧市公民館運営審議会議事録

令和7年7月23日 13時30分

勇払公民館 第1研修室

〈会長〉

それでは、早速議事に入らせていただきますが、会議をできるだけ短い時間で効率よく進めてまいりたいと思いますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

それでは、本日の議事としまして令和6年度勇払公民館事業実施状況及び利用状況、及び令和7年度公民館事業実施計画について事務局から説明をお願いしたいと思います。

〈事務局〉

では、着座にて説明させていただきます。

最初に先日お配りしております資料の確認の方をお願いいたします。1枚ものの会議次第、3ページの会議指導、皆さんお持ちでしょうか？

それでは、令和7年度苫小牧市公民館運営審議会会議資料に基づきまして説明いたします。資料の1ページ目をご覧ください。

初めに①番、勇払公民館事業推進方針は記載の内容のとおりとなっておりますので、ご一読をお願いします。

続きまして②番、令和6年度勇払公民館事業実施状況および利用状況についてご説明いたします。公民館事業は表の左側記載の五つの事業に分けております。

初めに主催事業です。こちらは公民館自らが運営、企画運営しております講座の実施状況でございます。右側の備考欄に記載しておりますが、講座は前期後期の区分で行っております。内容としましては前期は5月に「優しいパン作り講座」「背骨コンディショニング講座」そして「レザークラフトで財布作り」の3講座を、6月には「さあチャレンジ骨盤体操で脂肪燃焼講座」、8月に「美味しいパンと一品料理講座」を行い、あわせて5講座で全24回実施し、延べ176名の参加となっております。後期は10月に「さあチャレンジ骨盤体操で脂肪燃焼講座」と「背骨コンディショニング講座」、11月に「やさしいお菓子作り&クリスマスケーキ作り講座」と「レザークラフトで財布作り」の合わせて4講座で、全19回実施し、延べ142名の参加となっております。開催講座は前年度と同数となっておりますが、参加者は60名の増となっております。しかしながら募集定員までには余裕があり、各講座終了後のアンケートでも好評を得ております。リピーターも増えているところですので、募集方法などPRの場を考えたいと思います。

次に、サークル活動事業です。公民館に登録する各種文芸、スポーツ、趣味などの11団体による利用状況です。令和5年度に比べ、団体数は同じで活動回数は減りましたが、参加人数は89名の増となっております。サークルの数が増えるのは難しいところですが、サークルが少ない分で参加者が集中し、利用者が増えていると考えられます。

続きまして貸館事業です。これは町内会活動、一般のグループまたは個人や会社等への貸し出しによる利用状況でございます。令和5年度に比べ実施回数、これは利用回数ですが、34回の増に伴い、559名の増となっております。講堂での体育系のグループの利用が増え、また調理室の個人での申し込みが増えています。

次に、図書事業は図書コーナーの利用状況です。令和5年度に比べ、実施回数とは開館日数ですがこの日数は暦の関係で微減となっておりますが、参加人数、この場合は利用者数ですが参加人数は270名もの大幅な減となっております。令和6年度も中央図書館と連携を図り、定期的に古い図書の入れ替えを行い、新しい図書を手に取れるよう準備を行っております。資料にはございませんが、12歳までの児童、13歳から18歳までの学生、19歳以上の一般の全ての世代で利用が減少という結果となっており、特に19歳以上の減少が顕著となっております。

最後に展示その他です。これは公民館まつりの開催結果でございます。令和4年度からステージ発表を再開し、以降令和5年6年度も同じく開催しましたが、来場者数は293人と10名の減となっております。

以上全体では下段にお示ししておりますように、実施回数は延べ1,150回、参加人数は11,312人の利用となり、令和5年度に比べますと、実施回数では19回の減、参加人数では428人の増となっております。

次に2ページをお開きください。

2ページ一番上③番、令和7年度勇払公民館事業実施計画についてご説明いたします。今年度の勇払公民館の予算総額は1,616万8,000円となっております。内訳については資料をご参照ください。

次に本年度の公民館事業内容についてご説明いたします。初めに、学習活動の推進を目的とし、公民館独自で企画主催しております事業です。開講月を基準として、前期後期の2区分で行っております。前期講座に関しましては6講座を、後期は5講座を実施する予定としております。新たに石けん作りが加わり、初めての開催となりますが、夏休み、冬休み中に親子で楽しめる内容となっているそうですので、PRに努め参加者を増やしたいと思います。

次に文化活動の推進を目的として、勇払地区総合文化祭・勇払公民館まつりを行っております。今年度は10月5日日曜日の開催を予定しております。昨年好評だった市環境衛生部

によるゼロゴミファイブショーは、市の事業終了に伴い活動も終了しております。今年度は広い年齢層で楽しめる参加型のステージを用意できるように実行委員会で検討を進めているところです。

次に3ページをお開き願います。

次に市民の自主学習活動の推進を目的としましたサークル活動、個人学習の育成支援を行っております。近年サークル活動を維持し、継続していくことが困難という理由により、登録サークルは減少傾向にあります。日程や活動回数の変更などの調整に臨機応変に対応できるよう、これからもサークルの方たちと情報共有を図って参りたいと考えております。個人学習の育成支援の観点としましては、図書コーナーにおいて読書など利用しやすい、また立ち寄りやすい環境作りを目指し、中央図書館との連携を今後も図ってまいります。小説も紙の冊子ばかりでなく、電子書籍も広まりつつありますが、まだ図書館に出向き、手にとって読むことに変わりはなく、本との出会いの場には変わりはないですので、何か利用を促す方法を考えていきたいと思っております。

次に管理運営ですが、施設の維持管理が主な内容です。長く安全に使用することができるよう、公民館の長期寿命化計画に基づきまして機械類の更新やメンテナンスを今後も行っていく予定です。

最後に、公民館運営は公民館運営審議会におきまして、公民館事業などを審議する会議の運営となっております。

以上簡単ではございますが、勇払公民館の活動状況などにつきましてご説明させていただきました。ご審議のほどよろしくお願いたします。

〈会長〉

ありがとうございます。ただいまの事務局の説明についてご意見やご質問などをいただきたいと思いますが、何かございますでしょうか？どこからでも構いませんので。

〈委員〉

去年の夏なのですが、貸館事業に関して関わることだと思うのですが、小中学校の夏休み中に高校生を読んで1日だけ学習会っていうのをやったのですよね。そのときに夏だったので冷房管理がなくなって、スポットクーラーを何台入れたのだけど、ブレーカーが落ちて学習会どころでなかったのです。それで、今後そういう子供たちが学習するにあたって、冷房管理だとか、そういう関わることっていうのは、どう対策してくれますか？

〈事務局〉

施設的に大分古く電気系統もかなり古いものとなっております。本日はこのサイズの会議で2台用意していますが、ご覧いただける1台は隣の系統から電気を引っ張ってきています。スポットクーラーはものすごい電力を消費するものですから、ここの一つの系統でやると電気に圧が掛かり過ぎてブレーカーが落ちて、なおかつスポットクーラー自体にも不都合が起きるような電流が流れるということで、これは去年に電気の事業者に来てもらって見ておりまして、それで隣の部屋が引っ張るよとということ、何とかドラムコードで引っ張って今も2台動かして、スポットクーラーは全部で4台整備して、扇風機も各部屋ごとに整備しておりますので、本日も特に想定されるよりは暑いことになりまして、各部屋1台ということでスポットクーラーを準備しているのですけれども、ちょっと隣の部屋から、もう1台用意してきて何とか皆様に会議をスムーズに運営できると考えております。何分ちょっと建物が古いので、電気系統が怪しいというところは何か工夫してですね、利用者の方々も今週は特に暑いし、過去にないような、勇払は少し涼しいというふうにはなっているのですけれども、なかなかもうそういう時代でもなくなってきているかなというところで、暑さ寒さ対策に関しましてはその都度臨機応変に対応できるかなと。ただ、寒さに関してはストーブもございまして全館そこで暖房が入っているのですが、ちょっと暑さという点では対応しきれなかったことが過去にあるかと思いますが、スポットクーラーを準備しておりますので、利用者の方にご不便のないように努めていけるかなと思います。

〈委員〉

わかりました。

〈会長〉

はい。その他何かございませんか

〈委員〉

もう1点すみません。美術サークル活動に関わっているのですが、美術工芸室を使っているのですが、どうしても水が必要な場合どこで作業したらいいですか？

〈事務局〉

この建物を建てたときに関しましてはそこまでの設計がなっていないので、活動の中で過去にもどうしても水場、手を洗う他にも作業の水が欲しいというところで、ご意見はいた

だいたということは過去にもあったようではすけれども、その際には調理実習室でと言うことで、以前回答したこともあると思うのですけれども、やはり調理実習室は調理に使うところですので、ちょっと何か汚いものですか、何か流すというのは抵抗があるというところで1階の給湯室をご利用していただくというところで、水道の配置でありますこの建物でやるってなりますと相当な規模の改修ということになりますので、ちょっとその予算取りとこの建物のあり方、長期計画というところで、あと十数年の間での補修の計画等あるのですけれども、水道を引くということになりますと、そこで収まりきれない切らないぐらいの規模の工事であるということですのでちょっとそこはそこに水道、ただ、シンク一つでしょうけれども、そこに水道の系統の工事は過去からの検討でちょっと難しいかなというところで、過去からの検討をしてございますので、ご不便をかせさせることと、他の施設であれば、水場が用意されているというようなコミセン等もあると聞いておりますが、ちょっとここでは実現は難しいのかなというところでご不便はおかけさせているところなのでありますが、そこはご理解いただきたいと。

〈委員〉

では、給湯器の部屋を使っていいですか？下の台所を使っていいと？

〈事務局〉

そうですね、さすがに調理室となるとう〜んという物は。

〈委員〉

わかりました。

〈事務局〉

来てもらって、その際は一度声かけていただければ。

〈委員〉

使うときに声をかけるのですか？

〈事務局〉

結構な出入りとかあるときもありますので言っただけだとどうぞという感じですのでそこは遠慮なく一体的に使うと言うことで、お使いいただくというのがまず第一でございますのでここはご理解いただきたいと思えます。

〈会長〉

その他ございませんでしょうか？

〈会長〉

ないようですので質疑終了といたします。それでは、本日の会議を終わらせていただきたいと思います。皆様のご協力ありがとうございます。進行を事務局にお返しします。

〈事務局〉

会長ありがとうございました。委員の皆様におかれましても、ご多忙のところ、相当な時間をいただきありがとうございました。次回は改選後の開催となりますので、その際にはまたご協力をお願いしたいなと思います。

以上をもちまして、令和 7 年度苫小牧市公民館運営審議会定例会を終わらせていただきます。本日はありがとうございました。